VB (ブイビー) 技術情報

資料番号 C-001

作成 2019年5月7日 (第1版) 更新 2019年5月17日 (第2版)

2019年5月17日(第2版) 2019年10月2日(第3版) 2020年4月23日(第4版) 2020年10月22日(第5版) 2021年4月5日(第6版) 2021年4月20日(第7版)

VBの特徴

「VB (ブイビー)」は、東京工業大学と慶應義塾大学発の合同ベンチャーとFSXの共同研究によって生まれた抗ウイルス・抗菌を安全に叶える特許技術 (特許第6739772号)です。

おしぼりにVB水溶液をしみこませることで、ウイルスや菌を99.99%以上も抑制し、おしぼりの衛生力をぐんと高めます。



ポリ酸の特徴

VBの主成分は、ポリ酸という化合物です。ポリ酸は、金属元素に酸素が結びついた基本骨格を基に、周りの酸素同士が結合し、 クラスター構造という一つの固まりとなった物質の総称です。物理的に安定した状態に保たれています。ポリ酸は立体構造の違いにより、その効果が異なり、ポリ酸の生体での効果としては、抗ウイルス効果、抗菌効果が認められています。

VBでは、ポリ酸がもつ「ウイルスや菌自体を細胞に取り込まない」作用機序に着目し、特に抗ウイルス・抗菌効果の高いポリ酸を3種類選択しています。



PHMBによる抗菌力の強化

VBの副成分であるPHMB (ポリヘキサメチレンビグアナイド) は、臭いや刺激がほとんどなく、コンタクトレンズの洗浄液に利用されるなど、世界30ヶ国で利用されています。抗菌・抗カビ作用に優れており、安全性が世界的に認められている化合物です。

優れた安定性と万能性

化合物を複数配合した場合、化合物同士の反応により、それぞれの効果が阻害されることがあります。しかしVBでは、ポリ酸の特徴である強力な抗ウイルス作用と、PHMBの抗菌・抗カビ作用が最大限に効果を発揮できるよう、お互いを補う形で処方設計を行っています。

長期間化学反応を起こすことなく、水溶液として安定した立体構造を保ち続け、150 $^{\circ}$ $^{\circ}$ によの高温でも効果を発揮します。

人体や環境への毒性が極めて低く、安心・安全な水溶液です。また金属やゴムへの影響も極めて低いため、工場設備の劣化を最小限に抑えます。さらに熱安定性が高いため、高温処理も可能です。そのため一般的な添加薬剤との比較において、使用は広範囲に亘って、効果を発揮します。



	使用範囲					
薬剤	器具			手指		
	金属	非金属	環境	指・皮膚		
次亜塩素酸ナトリウム	×	Δ	Δ	×		
次亜塩素酸水	Δ	Δ	Δ	0		
エタノール	0	Δ	Δ	0		
塩化ベンザルコニウ	Δ	Δ	×	0		
V B	0	0	0	0		

実施機関:FSX株式会社

	効 果					
薬 剤	一般細菌	真菌	M R S A	ウイルス	セレウス菌芽胞	
次亜塩素酸ナトリウム	0	0	0	0	Δ	
次亜塩素酸水	0	0	0	0	Δ	
エタノール	0	0	0	Δ	×	
塩化ベンザルコニウ	0	0	0	×	×	
V B		0	0	0	0	

実施機関:FSX株式会社